

# Advanced Communication

川崎医科大学  
小児科学講座 講師  
TANAKA Takaaki  
田中孝明

## 2020年10月から開始されるロタウイルスワクチンの定期接種化に伴い、接種間隔やスケジュールについて教えてください。

2020年9月1日に出生した児が、同年10月1日に1カ月健診で保護者とともに受診した。費用が高額であるため、もともとロタウイルスワクチンの接種予定はなかったが、定期接種となり保護者が戸惑っている。



医師

ロタウイルスはどのような病気を起こすのでしょうか？

ロタウイルスは冬から春にかけて流行し、主に5歳までのお子さんに胃腸炎を引き起こします。突然の嘔吐や発熱から始まり、大量の下痢が1週間以上続きます。脱水により外来受診や入院が必要になると、お子さんだけでなく保護者の方への負担も大きい病気です。また、しばしばご家族やお友だちにも感染が広がります。稀ですが、脳への重いダメージを引き起こす脳症を伴うこともあります。



保護者



医師

ワクチンで完全に予防できるのでしょうか？

ロタウイルスワクチンは重症化を予防することが目的で、その効果は8~9割とされています。したがって、たとえ感染したとしても、軽く済んで外来受診や入院の必要がなくなります。ただし、他のワクチンと同様に、一部のお子さんは接種しても罹ってしまうことがあります。



保護者



医師

ワクチンはどのように接種するのでしょうか？

甘いシロップ状のワクチンを口から飲みます。ワクチンは2種類あり、生後6週(出生6週0日後)以降に、経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチンは生後24週(出生24週0日後)までに2回、5価経口弱毒生ロタウイルスワクチンは生後32週(出生32週0日後)までに3回、4週間(27日)以上の間隔をおいて接種します。



保護者



医師

具体的にはいつから接種できますか？ 生後6週と言われてもわかりにくいのですが。

お子さんは2020年9月1日(火)生まれですので、生後6週目の同じ曜日である10月13日(火)から接種が可能です。また、他のワクチンの接種が可能となる生後2カ月目(厳密にはその前日)の10月31日(土)以降から他のワクチンと同時に接種を開始すると、効率よく予防接種をすすめることができます。



保護者



医師

ワクチンの副作用が怖いのですが。

予防接種では副作用のことを副反応と呼びます。接種から3週間以内(特に初回接種から1週間以内)に、腸のトラブルにより入院治療が必要となる「腸重積症」のリスクが、通常よりごくわずかに高まると言われています。乳児の月齢が進むと、自然に発症する腸重積症にかかりやすくなります。したがって、生後14週6日(15週目の1日前)である12月14日(月)までに1回目の接種を開始する必要があります。また、接種から3週間以内に「泣いたり不機嫌になったりを繰り返す」、「嘔吐を繰り返す」、「血便がでる」などの腸重積症を疑う症状があれば、速やかに医療機関へ相談してください。



保護者